

新しい 地域おこし協力隊を紹介します

地域おこし協力隊員とは、地方において地域外の人材を積極的に誘致し、その定住・定着を図ることで、意欲ある住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とする取り組みです。この度、新たに1名の隊員が仲間入りしたので紹介します。



かとう りき
加藤 里樹

委嘱日 令和8年5月1日 出身地 神奈川県川崎市

この度地域おこし協力隊として、中之条ガーデンズローズガーデンガーデナーとなりました加藤里樹です。植栽に携わる仕事をしていましたが薔薇に関することは未経験に近く、日々学ぶことばかりです！

自身が今まで培ってきたことを生かしながらガーデンと共に成長していきたいと思います！

そして、ガーデナーとしての経験を積みながら、四季折々色彩豊かな植栽を通じて、中之条という町の魅力を全国の方々に広めていけるよう、精進していきます！

地域おこし協力隊が 任期を終えて退任

町で活動していた地域おこし協力隊が任期を終え退任したので、メッセージを紹介します。

てらだ やすえ
寺田 康恵

ナチュラルガーデンの言葉にひかれて、全く初めての土地に飛び込んだ3年前。

多くの方々とのご縁に恵まれ、自然の恵みに支えられ、これまで過ごしていただくことができました。

六合の暮らしには、今だからこそ大切なコトがたくさん詰まっていると最近感じます。

この後も花楽の里に残り、ひき続きガーデンの管理を中心にさせていただきます。

花楽の里のガーデンで見かけた時は、どうぞお声をかけてください。



すずき
鈴木 ひな

3年間、大変お世話になりました。中之条ビエンナーレ事務局として活動する中で、多くの方に出会い、あたたかく支えていただきました。

この町での出会いは私にとって大切な宝物です。

アーティストと学校をつなぐ取組に関わる中で、改めて教育の分野に挑戦したいという思いが芽生えました。ご縁をいただき、退任後も中之条町で、これまでの経験を生かし、子どもたちに関わる活動に取り組んでまいります。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

